

フタコブラクダの「ボス」が永眠しました

飼育展示中だったフタコブラクダの「ボス」（25歳）が永眠しました。



6月3日午前より体調を崩し、同日午後に
腹膜炎のため死亡いたしました。

ボスは1989年5月におびひろ動物園で生まれ、
当園で親しまれてきました。

25年にわたり皆様に可愛がっていただいたことを深く感謝いたします。
なお、ボスの死亡によりラクダの展示は中止とさせていただきます。